

あおぞら・ドウ・シルク ～あおぞらのサーカス～

回覧

芸術村のゆうげん

2022 9月号

西会津にサーカスが やってきました

九月三日(土)に「あおぞら・ドウ・シルク(あおぞらのサーカス)」を開催しました。

世界的サーカス集団シルク・ド・ソレイユに在籍し、十四年にわたって世界各地でパフォーマンスを繰り広げてきた奥澤秀人が率いるサーカスチームIGNIS DE ORNIS(イグニス・デオルニス)が主催したこの企画。町内外の大人から子供まで約一〇〇名の方がお越しくださいました。

国内外で活躍するパフォーマンスの私たちは、目を輝かせ、繰り広げられる大技に会場からは、歓声が上がりました。↓



また、当日に同時開催した「こどもおやこワークショップ!」にも多くの親子さんに参加していただきました。ワークショップの内容は、「サーカス鑑賞がもつと楽しくなる現代アートワークショップ」と題して、自分の分身づくり。プラスティックダンボールに型取った分身にデコレーションして、もう一人の自分と一緒にサーカスを鑑賞。ワークショップ、サーカスどちらもお楽しみいただきました。↓



参加した人からは「親子で一緒に作品作りができてよかった」「可愛く分身ができました」「西会津でサーカスがみれたことに感動しました」「パフォーマンスがすごかった」と感想をいただきました。

show 道ワークショップ 開催しました

八月十三日(土) 十四日(日)の二日間「show 道ワークショップ」を開催しました。滞在アーティストの伊藤倫さんが企画したこのワークショップは、出ヶ原和紙のほがきに一筆入れて夏の思い出や、好きな言葉、モノなどを自分なりに書いてみるというもの。お盆中ということもあり、県内外の方に

参加していただきました。最初は練習。筆や棒で線を引くところから始め、道具に慣れたところで、文字を書いていきます。参加した人は「面白いワークショップに参加できてよかった」「人生で一番うまく自分の名前を書きました」などの感想をいただきました。



今年も開催します!

第17回西会津国際芸術村公募展 2022

本年度も、十月八日(土)から「西会津国際芸術村公募展二〇二二」を開催します。今年で十七回目を迎える公募展は、今年も全国から世代・地域・ジャンルを超えて、多くの方から応募がありました。今年も新たにアンダー十五部門(十歳から十五歳が応募可能)を開設し、新たな試みにも挑戦しています。展示は、十月三十日(日)までご覧いただけます。お誘い合わせの上、ぜひご来館ください。↓

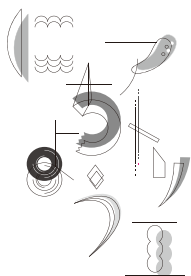
秋の演劇まつり

「事象T
～とっても情熱的な戀の理論～」
「どんぐりと山猫」



公募展の開催に合わせ、十月八日・九日の二日間、西会津で二つの演劇作品「事象T」と「とても情熱的な戀の理論」×「どんぐりと山猫」を開催します。西会津国際芸術村では、九日(日)に開催予定。詳細は公式FBをご覧ください。

※昨年の展示の様子



今月のにちようアトリエは？

夏の間もアトリエは毎週続きました。夏らしいメニューを揃えて、子供たちにとくさん楽しんでもらえたようです。参加してくれた子供の保護者から、次のようなメッセージをいただきました。「普段、どうしても制限がちだった『汚れても』『危なくても』ができました。たくさん笑いました。」とてもわかります。汚した服を誰が洗うのか、部屋を誰が片付けるのか、家事もあるからずつとみてあげることはできない、怪我したら大変。そう考えるとどうしても、子供の「やりたい」を尊重できない時があります。(むしろそういう時ばかりです。)でも本当は、子供が追い求める「何か」を、とことん後押ししてあげたい。



たい。だったら、そういうことが出来る場所を作ればいいんだ、そういう想いから『にちようアトリエ』はスタートしています。アトリエでのお約束の一つにある、「子供の作るものに大人が口出ししてはいけない」。子供が主役のこの場所で、またみんなが遊びに来るのを待っています。

残念ながら、展示入れ替えに伴い、九月五日から十月七日まで芸術村は休館となります。その間のアトリエもお休みです。十月九日以降のメニューは来月のお知らせでお知らせの予定です。また、芸術村のInstagramやFacebookで、アトリエの様子を載せていますので、ご覧になってみてくださいね。

9/4 『足で描く大作!』
★汚れてもいい服装できてね!
★持ち物:水筒(水分補給用)、タオル

9月11日、18日、25日、10月2日は休館中のため、にちようアトリエはお休みとなります

にちようアトリエ 9月予定表

“にちようアトリエ”は、「美術」を通じて子供たちに創作・表現を楽しんでもらう場所。

スタッフおすすめ

今月の本

「暦のすすめ」



この本は、「じぶんカフェ」にてお読みいただけます。

芸術村スタッフのおすすめの本をご紹介します。今月は清野が担当します。暦とは、地球の自転や月の満ち欠けをもとにつくられたもので、昔の人の観察の蓄積で作られています。自然も人と同じように日ごと季節ごとに変化し呼吸している。カレンダーだけではなく、暦を暮らしに取り入れると、自然の豊かになりズムが生まれます。そんなリズムを感じてみたい人にオススメの一冊。短い文章で、読みやすく、様々な視点で自然の変化の捉え方をサラリと読むことができます。



美味しい季節のこトこトいろいろ...

皆さん、お盆のお墓参りは行きましたか？わたしの実家の墓参りは、すいか・瓜・枝豆・お菓子2~3種・線香・お札・お茶・お花と盛りだくさんに持って行き、それぞれのお墓に供えして、帰りに好きなお菓子や果物をお供えしたところからいただいて食べるという習慣があります。それは、ご先祖様のお守りをいただくという意味があります。モリモリと備えられたお菓子が食べ放題!という子どもには最高の楽しみで、小さい頃は、お墓参りが大好きでした。今年から実家の集落では、獣害の心配もあるのでお供え品を持ち帰るようになりました。時代と共に、様々な事情で行事や習慣が変わっていくのは仕方ないことですが、お墓参りの楽しみは残していきたいものだなあと思いました。



マワリテメクハ

季節の物語と一句

九月八日 白露(はくろ)

秋の気配が迫り、大気が冷えてくる。夜間に気温が下がり、大気中の水蒸気が草花に朝露となつてつくようになる。光によって白く見える露ができ始める頃。

九月二十三日 秋分(しゅうぶん)

昼と夜の長さがほぼ同じになる日、「春分」と同じように太陽が真東から出て真西に沈む。秋の彼岸の中日でもある。

今月の一句

ミンミンと

カナカナ聞くと

夏休み

イコス日誌

写真撮影の舞台裏

天気の良い日に
暗幕の埃払いをしました!
サンサン太陽の下で
パタパタと良い感じに◎
次回使用する時は
気持ちよくなりそうです!



埃払い # パタパタ # 晴天 # 掃除

SNS更新中!
チェックしてみてね!



【お問い合わせ】西会津国際芸術村
tel : 0241-47-3200
mail : niav.public@gmail.com
〒969-4622 福島県耶麻郡西会津町新郷大字笹川上ノ原道上 5752

【HP】



【LINE】



【instagram】



【Facebook】



【YouTube】



【Twitter】

